

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線207）

ふれあい広場

クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。

地域の美りと“おもてなし”を味わって

西脇市日本のへそ日時計の丘公園オートキャンプ場内に、昨年11月30日、交流施設がオープンしました。施設内で「農家レストラン」を運営しているのは、「NPO法人日時計の丘」レストラン部会の皆さんです。

地域には「宝」がいっぱい

代表の宮崎美椰子さんは、日本のへそ日時計の丘公園と周辺地域を活性化しようと集まった「日時計の丘公園周辺地域活性化委員会」の一人です。



NPO法人日時計の丘 レストラン部会
みよこ
部会長 宮崎美椰子さん

地産地消でおもてなし

レストランのスタッフとして集まったのは総勢24人。宮崎さんも含めて全員が接客経験がなく、オープン前の準備期間に研修を行うことにしました。「最初は『いらっしやいませ』と言うのも恥ずかしくて」と苦笑する宮崎さんですが「温か



地元の幸たっぷりの特産ランチ

い雰囲気でお客さまをお迎えしようと、みんなで頑張ってきました」と当時の苦労を振り返ります。

準備期間の間にみんなで考えた看板メニュー「特産ランチ」は徹底的に地元産・手作りこだわりの、黒田庄和牛を使ったコロッケや、”サントリー”天然水の森“門柳山のわき水で育てた門柳米、猪肉を使ったたん汁などボリュームたっぷり。みそや漬物も地元産の原料にこだわって、宮崎さんらスタッフが手作りしています。熱心なスタッフたちは、毎月の定例会で新メニューを提案したり、接



この日のスタッフたちと

客等で気付いたことを発表したりとサービスの向上に積極的。「グラウンド・ゴルフ場や体験教室、コテージの利用者も増えてきた」と喜ぶ宮崎さん。今日も、お客さんの笑顔と営業後のスタッフとの交流から、元気をもらっています。

☆ ☆ ☆
バリアフリーの施設なので赤ちゃん連れのファミリーから高齢者までが楽しめる日本のへそ日時計の丘公園。あなたも大自然の中で、地域の恵みを味わってみてはいかがでしょうか。

★
農家レストランは午前9時から午後3時まで営業しています（月曜日定休。問合せ ☎28-4851）。

子育て奮闘記

子育て中の皆さんからのおたよりをご紹介します



わが家の3歳の息子は、家ではかなりわんぱくで、いつでもどこでも大変。誰もが私に同情するほどでした。

だから、そんな息子が保育園に通うことになった1年前は「園で暴れだして、先生方を困らせたかどうかどうしよう」とかなり心配していました。ところが、いざ通い始めると、意外なほど「いい子」で過ごしている様子。1年が経過し

た現在も、給食を好き嫌いせず食べたり、お友達と仲良く遊んだり、園生活をとて楽しんでいきます。

最近では、たくさんのお話を覚えてきて、使いこなせるようになってきました。私が息子と普通に会話をしているなんて、少し不思議な気分です。何より驚いたのが、いつも通り園に迎えに行った私に「お母さん、迎えに来てくれてあ

りがとう」と言ってくれたことです。保育園で、先生やお友達と一緒に過ごす中で、さまざまな気持ちが芽生え、言葉で表現できるようになったんですね。

このように、親の予想を超える子どもの成長には、目を見張るばかりです。私も息子のようになり、小さなことでも相手に感謝の気持ちを伝えたいとあらためて思いました。

これからの息子の成長を見逃さないように、一緒に過ごせる時間を大切にしたいと思えます。そして、これからもずっと、互いに良い影響を与え合えたら素敵ですね。

子育て学習センターから

普段から、親や周りの大人が意識して「感謝の気持ち」を子どもに伝えてあげると、それは必ず子どもの心に届きます。「いつも誰かが自分のことを見ていてくれる、見守ってくれている」と実感できれば、それが安心感となって、周囲への感謝の気持ちにつながっていきます。

まずは、私たち大人が、子どもたちをはじめとする身近な人に感謝の気持ちを伝えていくことが大切なのでしょう。

市民の皆さんのまちづくり活動をご紹介します

みんなでまちづくり♪

あたたかな春を迎える寄せ植え講習会&ハーブのティータイム

▼とき 3月14日(土) 午後1時30分～4時
▼ところ 生涯学習まちづくりセンター ▼講師 『Open Garden 花やさん』佐藤美鳥さん ▼参加費 1,000円(鉢代含む) ▼持ち物 花ハサミ、手袋、わりばし等 ▼定員 30名 ▼申込締切 3月7日(土) ▼問合せ しばざくらフルール・米田 (☎22-1444) ▼その他 作品は緑花祭で展示

第25回比也野よってけライブ

▼とき 3月14日(土) 午後1時30分開演 ▼ところ こみせん比也野 ▼出演 桂九雀さん、鮎家土瓶さん ▼入場料 500円 ▼主催 ええまち比也野里 ▼問合せ こみせん比也野 (☎24-0120)

日野の郷地蔵一本桜 桜まつり

▼とき 3月21日(土・祝) 午前10時 ▼ところ 郷瀬町春日橋付近 ▼主催 よいとちがうか日野の里推進委員会 ▼内容 豚汁の配布等 ▼問合せ コミセン日野地区会館 (☎23-7393)

あそびの広場 (3月)

子どもたちに、手遊びや読み聞かせなどを行います。どなたでも参加できます (10時～正午)。

○あいあいランド

7日(土) ふぁみりープログラム
13日(金) ベビーの広場
※おしゃべり広場については、申し込みが必要です。問合せは下記のへそっこランドまで。

(総合市民センター2階)

☎22-4150

○へそっこランド

18日(水) ベビーの広場
(黒田庄福祉センター3階)

☎28-5702

○西脇市民会館中ホール(10時30分～)

28日(土) ふぁみりープログラム

いきいきにしわきっ子



いろは たいが なつと
伊藤 彩春 大雅 夏杜
2歳11か月 7歳5か月 7か月

大介・めぐみ (野村町)
3人仲良く、大きくなってね。

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。